

SHOW HEYシネマルーム

★★★★

ミニミニ大作戦

配給/日本ヘラルド映画

2003 (平成15) 年8月23日鑑賞

Data

監督: F・ゲイリー・グレイ

出演: マーク・ウォールバーグ/シ

ャーリーズ・セロン/エドワ

ード・ノートン

👁️👁️ みどころ

金塊奪取の構想を練り、パソコンを操り、爆弾を仕掛け、金庫を開ける技術をもつプロ集団の知能と技術のさえは見モノ。そして重さ1トン、3500万ドルの金塊奪取作戦に「ミニクーパー」が大活躍。地下鉄の階段を駆け降り、地下鉄構内を疾走するミニクーパーに拍手。

— * — * — * — * — * — * — * — * — * — *

<喜劇ではなく、ホンモノのドロボー劇>

この映画の邦題は「ミニミニ大作戦」と、喜劇映画みたいなタイトルだが、原題は「THE ITALIAN JOB」とえらく固いタイトル。

まず最初は、イタリアは水の都ベニスでの金塊丸ごと盗み出し作戦。計算しつくされた6人のプロ集団の技術によって3500万ドル(約40億円)の金塊を手に入れた。ところが祝杯をあげた後、その中の1人、スティーブ(エドワード・ノートン)の裏切りが・・・。

<再び金塊奪取作戦>

その1年後、スティーブから金塊を取り戻すべく、あのプロたちが再び結集した。そのリーダーは天才的な構想力をもったチャーリー(マーク・ウォールバーグ)。そしてそのスタッフは、

①スティーブによって殺された父親に代わって、金庫を開ける役割を担う、美しい娘のステラ(シャーリーズ・セロン)の他、

②コンピューター操作の天才、ライル(セス・グリーン)

③爆弾づくりの天才、レフト・イヤ(モス・デフ)

④ドライブ・テクニクの天才、ロブ(ジェイソン・スティサム)

の4人だ。

3500万ドル相当の金塊ともなると、その重さは約1トン。「事前調査」の結果、この金塊を積んで車で逃走する通路の幅は何と182cmしかない。さて、どうするか・・・？そこで活躍するのが、名車「ミニクーパー」。ミニクーパーは元々イギリスの車だったが、数年前にドイツのBMW社に企業ごと買収されたため、今はドイツ車か・・・？それはともかく、レース界の名門クーパー社がチューニングした「小さな巨人」と呼ばれた「ミニクーパー」、そして、それをさらにグレードアップした「ミニクーパーS」は、1960年代サーキットで大活躍し、人気を博した車だった。その「ミニクーパー」はもともとステラの愛車。そしてステラのドライビングテクニックも拔群。車両整備のプロも仲間に加わり、3台の超デラックス版の改造ミニクーパーが「完成」した。

<各分野のプロの活躍は見事>

構想を示し、全体の戦略と戦術を指示するのはリーダーのチャーリー。コンピューターを操ってロサンゼルス道路の信号を自由に制御するのはライル。爆弾を仕掛け、金塊を積んだ装甲車を車ごと道路から地下へ落下させるのはレフト・イヤ。その装甲車の中にある金庫を開けるのは美しいステラ。

金塊を一手に握った裏切り者のチャーリーもプロ。従って、プロ同士の、手に汗握る知能戦とテクニック戦が次々と展開され、その様子は実にスリリングで、楽しい。

<オシャレなハッピーエンド>

金塊の奪取に成功したチャーリーたちは、それぞれ自分の主義主張に沿ったお金の使い方を・・・。そしてチャーリーは、ステラの父親の「遺言」通り、盗みの仕事から足を洗い、1人の女と一生を暮す決心をした。そのお相手はもちろんステラ。

金塊奪取の仕事中は決して男女の感情を表に見せないで、プロの仕事に徹したチャーリーとステラ。しかし大仕事が終了するやきっちり盗みの仕事から足を洗い、「仲良く暮しましたとさ・・・」としたラストの構成はオシャレ。

単純な金塊奪取ゲームを描いた作品だが、その出来はなかなかのもの。とにかく楽しい。

そして、この映画で紅一点の美人ステラを演じたシャーリーズ・セロンは、1か月限定の恋人募集というちょっと変わったラブロマンス『スウィート・ノベンバー』（2001年）の主演女優。彼女のキリッとした美しさが際立った作品だ。

2003（平成15）年8月25日記